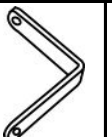
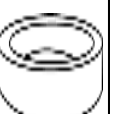
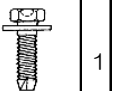
SUS POWER AIR CLEANER CORE-TYPE
LM
SUS POWER CORE TYPE LM
ADVANCE POWER AIR CLEANER

取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車輌■　注）適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧下さい。
□車　　名：MITSUBISHI　LANCER EvoⅩ
□型　　式：CZ4A
□エンジン：4B11 MIVEC
□年　　式：07/10-
□製品番号：26083/56083/59083/42083

■重　要　事　項■　≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫
□本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングＫＩＴ、ブローオフバルブ等）を装着されている場合や事故歴のある車輌の場合は本ＫＩＴの装着ができない場合があります。
□本製品を上記車両以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。
□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。
□車輌のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。

■アタッチメント部パーツリスト■

アダプター	ジョイントアダプター	アダプターステー	パイプステー	バンド	ゴムホース	M6×40	M6×20	M6×15
1	1	1	1	2	1	1	1	3
M6×15フランジボルト	**M6ナット**	**M6フランジナット**	**M8ワッシャー大**	**エアフロスペーサー**	**M4スペーサー**	**アダプターテープ**		
2	1	2	1	1	2	1		

注）アダプターテープは SUS POWER LM キットのみ付属しています。

SUS POWER LM をご購入の方へ
■キット取り付け前に■
キットを取り付けする前にアダプターとコア本体を仮組みしてください。
アダプターとコア本体に隙間が多い場合は、アダプターテープをアダプター外周部に貼り付けてください。
アダプターテープ貼り付け後、再度コア本体を仮組みしコア本体が取り付けできる事を確認してください。
■メンテナンスについて■　〈商品メンテナンスの重要項目です〉
1）アダプターにコア本体を奥まで差し込んだ状態でバンドを締め付けてください。
2）フィルター部が汚れた場合はフィルター部とガスケットエレメントを交換（別売り）してください。
　※弊社 SUS パワーウオッシャー、クリーナーメンテナンスキットは使用できません。
3）センターボルトは工具を使用せずに手で締め付けてください。
　※推奨トルク 0.49～0.69N・m
　※過剰な締め付けトルクによる破損につきましては、弊社は一切の責任を負いません。

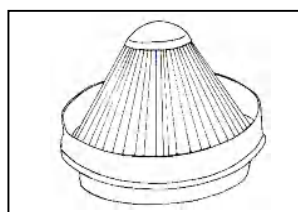
SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ
■メンテナンスについて■　〈商品メンテナンスの重要項目です〉
1）定期的にコア本体を取外し、中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持のために 5000Km ごとの洗浄を推奨いたします。

●ADVANCE POWER をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■									
クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		エンドプレート		ロックプレート	
	1		1		1		1		3
M4六角頭ビス		M4六角レンチ		保護テープ(ｽﾎﾟﾝｼﾞ)		アダプターテープ(ﾋﾞﾆｰﾙ)			
	6		1		1	20mm×500mm	1		

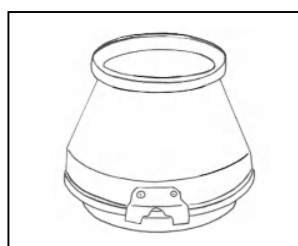
※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■コア部の組立手順■

手順１

クリーナー本体にエンドプレートをはめ込みます。

手順２

手順１ではめ込んだエンドプレートとクーリングシールドをはめ込みます。
※ネジ穴を合わせて下さい。

手順３

ロックプレートを、M4 六角頭ビスを使用して組み付けます。
※M4 六角頭ビスを破損させないようご注意ください。
※定期的に増し締めを行って下さい。

※以上で、コア部の組立は終了です。

■アダプターテープの使用方法について■

キットを取り付けする前に、アダプターテープをキットパーツのアダプター外周部に貼り付けてください。
アダプターからコア本体が脱落するのを防止します。

■メンテナンスについて■　<商品メンテナンスの重要事項です>

フィルターの交換及び清掃に関して

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000ｋｍごとの洗浄を推奨致します。
※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！　１）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。
弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
２）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M4 六角頭ボルトを破損させないようご注意ください。
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

■可変機構及びファンネルについて■

操作方法　ロックプレート固定用のM4 六角頭ビスを全て緩め、車体に干渉しない位置で締め込んで下さい。
ご注意！　１）車体各部に干渉しない位置に調整して下さい。
２）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。

1．ノーマルクリーナーの取り外し

①クリップ２ヶ所を外し、ダクトを取り外します。図１参照
②ボルト１ヶ所と、サクション部のバンドを緩め、クリーナーBOX を取り外します。また、クリーナーBOX からエアフロセンサを取り外します。図２参照　※T 型トルクスレンチ(T20)が必要になります。
③ボルト２ヶ所を外し、クリーナーBOX からエアフロアタッチメントを取り外します。図３参照
※ゴムグロメットも同時に取り外し、エアフロアタッチメント側へ付けておきます。
④ボルト４ヶ所を外し、ブラケットを取り外します。図４参照

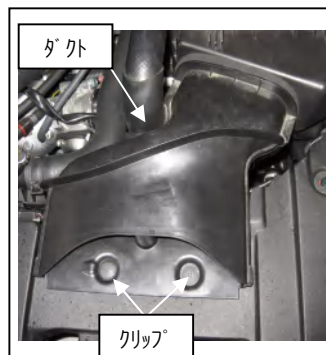



図１

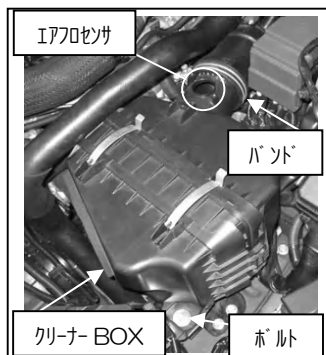



図２

図３

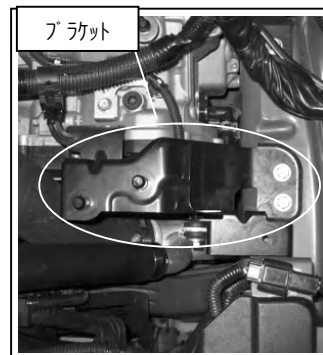



図４

2．エアクリーナー取り付け

※各作業は仮組みとし、全体の位置を調整しながら最後に増し締めしてください。
①パイプステーをＭ６×４０、Ｍ６ワッシャー（大）、Ｍ６ナットで車両へ取付けます。図５参照
※ここのボルトは、この時点で本締めしてください。
②エアフロセンサとエアフロアタッチメントの間にエアフロスペーサー、M4 スペーサー挟み、エアフロＡＳＳＹを作ります。※ボルトは純正を使用します。組み立てたエアフロＡＳＳＹを車両へ取付けます。図６参照
※ゴムグロメットはエアフロアタッチメントへ付けたままです。付属の M6 フランジボルト、ナットで固定してください。
③純正のボルトを使い、アダプターステーを車両へ取付けます。図７参照
※このキットには図中のプレートは付属しません。ステーのみの装着となります。

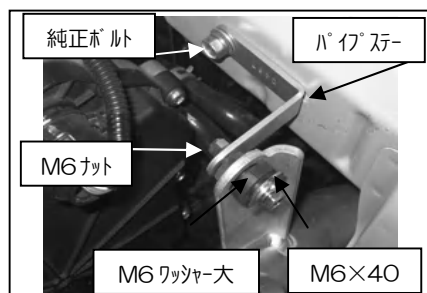



図５

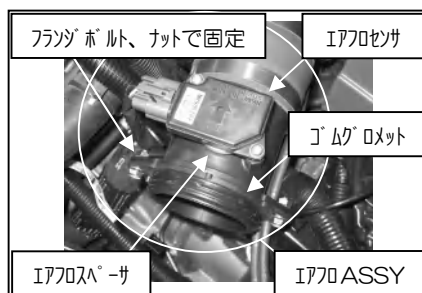



図６

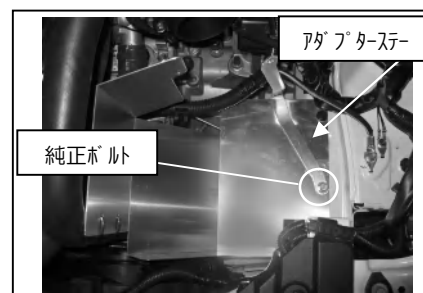



図７

④アダプター、ジョイントアダプター、ゴムホースを組み立てます。図８参照
M6×20 と M6×15 を使用して組み立てます。使用箇所は図９を参照して下さい。
⑤組み立てたアダプターＡＳＳＹを車両へ取付けます。先に取付けたステーとＭ６ナットで共締めします。図９参照
⑥各部に干渉が無いよう位置を調整し、全てのボルト、ナット、ホースバンドを締めます。
⑦コア本体をアダプターへ取付けます。図１０参照

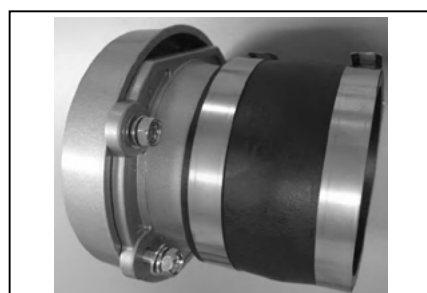



図８

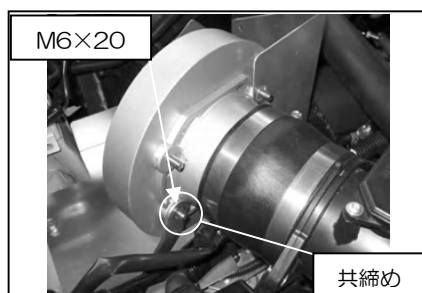



図９

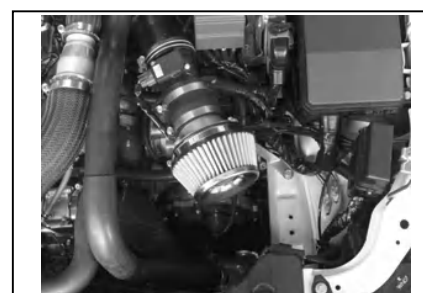



図１０

以上で作業は終了です。定期的に干渉や緩みが無いか、各部の点検や増し締めを行ってください。